

JD Farag 牧師 中東アップデート 2018年2月11日公開

イスラエル戦闘機 撃墜

今日お話しするのは、シリアからの、イラン、ロシアによるイスラエルに対する、非常に深刻な脅威についてです。イスラエルのF-16が、イランによって撃墜された事は、皆さんもご存知でしょう。彼らがイスラエル領空に、ドローンを送り込んだ後の事です。土曜日の朝、私はハワイ時間の午前2時半に起きて、イスラエルのアミール・ツアルファティ氏と、メールのやり取りをしていました。あちらは、土曜日の午後でしたが、その時点ではまだ起こったばかりでした。私は、急いで実際に起こっている事の情報を収集していました。毎週これを言っているのは分かっています。私は、センセーショナルな言い方はしたくありません。しかし、これは大きい事です。皆さん、気づかれたかどうか分かりませんが、これがどれほど深刻であるかは、いくら強調しても足りません。今日は、これについてお話ししたいと思います。

今日の時点で、私達に分かっているのは、次の事です。土曜日の早朝、歴史上はじめてイランがドローンでイスラエルに潜入しました。それは2分以内に、イスラエル領土内で、アパッチヘリコプターによって迎撃されました。続いて、イスラエル空軍が、ターゲットの攻撃を行い、ドローンを誘導していた可動司令車を破壊しました。彼らがイスラエル空軍基地に戻る途中に、シリアの激しい集中砲火がイスラエル空軍の戦闘機F-16に命中しました。感謝な事に、これは神のあわれみによる奇跡だと私は信じていますが、イスラエルの戦闘機はパイロットが緊急脱出した後、イスラエル領土に墜落しました。パイロットの1人は重傷を負い、2人とも、今日もまだ入院しています。この後、イスラエル空軍は、12の標的に向けて、広範囲の攻撃を統率、防空砲台を3機、それからイランの基地を4か所攻撃。

今日はこの時間に、この件の重大な意味について、点と点をつなげていきたいと思っています。これは非常に重要な事です。またさらに、この時間の締めくくりに、この件が、ここに居る私達一人ひとりにとって、どんな意味があるかについても、分かりやすく、明確にお伝えしたいと思います。具体的には、我々イエス・キリストを信じ、従う者にとって、それから、イエス・キリストを信じていない人にとって、どういう意味があるのか。恐らく、後者の方がより重要でしょう。

まずは、こちらのHaaretzの報道から始めます。イスラエル軍の声明です。

——「これは、イランによる、イスラエル領土内での、深刻な攻撃だ。」イスラエル軍のスポークスマン、Ronon Minh Ellis が発言。「イランのドローンが、イスラエル領土で撃墜された後、イランはイスラエル領土で、“危険な攻撃”を遂行した。」——

もちろん彼らは否定しています。驚きはしません。

——飛行機は、イスラエル北部で墜落し、シリアのゴラン高原のシリア軍と反逆者たちは、現在激しく交戦している。——

驚きもしませんが、シリアのニュースが、これに関して全く別の報道をしています。YnetNewsが報道しているのは、シリアの報道機関SANAの、土曜日の発言です。

——シリアの防空は、“イスラエルの新しい攻撃”に、報復していた。また軍事筋は、「防衛は、国土南部の軍基地で、攻撃を阻止した。」と言い、シリアの軍事筋は、声明の中でこう発言した。「敵、イスラエルは、南部の軍事基地において、攻撃を再開し、我々の防空システムが、それに反応し阻止した。」——

わお。すごい解釈ですね。Jerusalem Postもまた、この深刻な主張に対して、次のように付け加えています。

——8年近く前に(2011年)シリア内戦が始まって以来、イスラエル、イラン、シリアが関わった、最も深刻な事態だ。——

別の報道機関が掲載していたのは、

——シリアによって、イスラエルの戦闘機が撃墜された、土曜日のような事態は、1982年のレバノン内戦以来、初めてだ。——

36年前です。1982年、私は20歳でした。レバノンに関しても、その重要性を後でお話ししますので、これを覚えておいてください。明らかに、この先、ここから展開する事を考えれば、これは十分深刻な事態です。

Times of Israelが、これを伝えている時に用いている言葉に、よく注目してください。彼らはこれを、「大規模な攻撃」と呼んでいます。イランのドローンの、イスラエル潜入です。

——ドローンの潜入は、イスラエルの主権に対する、激しく、かつ異常な侵害である。——

まさにその通りです。だから、イスラエルは報復した。当然の権利です。

——今後、北部国境で、“劇的に”エスカレートする緊張感に対して、イランは責任を負う事になる。外交筋によると、イスラエルは、ロシアが介入し、今後エスカレートするのを防ぐ事を要請した。——

これは問題ですよ。何か言葉がありましたよね？「とり小屋の鍵を、キツネに渡す」。ロシア？本当に？記事によれば、

——似たようなメッセージが、ワシントンにも届けられた。北部国境で、最近高まっている緊張感は、イスラエルが警告した通り、——

事実、まさに1週間前に、ネタニヤフが明確に警告しています。こうなる、と。そして、その通りになったのです。

——イスラエルは、イランがレバノン国内に兵器製造施設を設ける事と、イスラエルとシリアの国境に駐留する事に、繰り返し反対してきた。——

皆さん、ご存知でしたか？イランは、シリア国内での駐留を宣言したのですよ？イスラエルとの国境、ゴランのある場所に、イランが、ですよ！そして、イランと共に、ロシアが居ます。ネタニヤフが言いました。

——「もし、イランが引き続きシリアでの確立を試みるなら、(ここが鍵です)イスラエルが、それを止める。」——

そして、イランは試みています。だからイスラエルは、昨日のような事を行ったのです。という事で、これがまだ急展開している間に、私はツイッターを開いて、いつものように慎重に、そして祈りながらいくつかの投稿を読みました。特に、反イスラエル主義のアラブ人のものを読みました。私の同胞です。そして、とても興味深い投稿を見つけたので、皆さんにも、簡単にシェアしたいと思います。

——F-16 攻撃は、どこから見てもシリアの決断ではない。シリアは自身で行動することも無ければ、決断することもない。これは、完全にロシアの指導によるものだ。——

そして彼は、自分のフェイスブックへのリンクを貼って、さらに詳しく述べていました。

——つまり、イスラエルの戦闘機を攻撃したのは、ロシアの指導でないなら、ロシアの青信号だ。レバノンが、海に埋まっている石油の全権限を手にした時に、これは起こる。レバノンは、ただの主権国家ではなく、石油国家でもある。——

これが多くを物語っていませんか？石油のある所には、ロシアが居る。ちなみに、だから、ロシアはシリアに居るのですよ。ロシアが、バッシュール・アサドを支えたいと思いますか？皆さん、ご理解されていると思いますが、ロシアとイランが現在、シリアを支配していて、彼らは、そこの大統領であるバッシュール・アサドを操っているのです。

では、なぜこれが重要なのか？どうして私達は、毎週のように、これについて話をしているのか？それは、聖書の中には、具体的に次の2つのような預言があるのです。その1つは、イザヤ17章です。

“ダマスコに対する宣告。見よ。ダマスコは取り去られて町でなくなり、廃墟となる。”(イザヤ17:1)

シリアのダマスカスが廃墟となる、というもの。完全に滅ぼされるのです。これは、まだ起こっていませんか？ダマスカスが廃墟になった時に、預言が成就されますから。つまり、攻撃があり、ダマスカスが廃墟となるよう

な何かが起こる、という事です。これがイザヤ 17:1 です。次に、イザヤ 17:1 が、エゼキエル 38 章の預言のきっかけになる、と私は見えています。

では、エゼキエル 38 章とは何か？これらの預言について、よくご存じの方も、どうぞお付き合いください。エゼキエル 38 章は、実に詳細な預言で、ロシア、イラン率いる同盟国が、イスラエルを攻撃、しかも核攻撃するという事が、詳細に書かれています。何故だと思いませんか？それも、エゼキエル 38 章の預言の中に、実に詳細に書かれています。何故、ロシア、イランとその同盟国が攻撃するのか？それは、SPOI(略奪)するためです。イスラエルが持っているものを、イスラエルから奪う為です。それは何か？ある人が言うには、SPOIL (略奪品) から“SP”を取れば、“OIL” (石油) になる。それと、天然ガス。だからです。少なくとも、ロシアにとっては、これが狙いです。ロシアにとっては、イスラエルが持っている石油と天然ガス。そしてイランにとっては、イスラエルの破滅です。

次の事を理解しておくのは、非常に重要です。イスラム共和国イランでは、イスラエルは存在しえないのです。マフディ、彼らのメシアが戻ってくる為には、イスラエルは破滅しなければなりません。これは、イスラエルに攻め込むロシア、イラン、その他の者によって、完璧な騒動なのです。しかもそれは、シリアのダマスカスの崩壊によって、もたらされます。

どうかよく聞いてください。それらが見事に、まさに書かれている通りに、今起こっているのです。昨日、近所の人と話をしていたのが、「今、私達がニュースや新聞で見ているのは、まさに、聖書が告げていた通りの事だ」とご存知ですか？」

聖書預言の中に、予め告げられていた内容が、細部にわたって、実に具体的に、です。予め告げられていた事が、こうして話している間にも、起こっているのです。

以上が、今回の事の預言的な意味です。次に、これが今日の私達にとって、何を意味するのか？それを理解する為に、まず私達が理解しておかなければならないのは、**イスラエルが、神の預言的時計である**、という事です。

イスラエルが、神の預言的時計である、という事の意味をご説明しましょう。

聖書の中のすべての預言は、イスラエルを取り囲んでいます。具体的にはエルサレムです。そして、終わりの時に起こる、と告げられている事の全ては、イスラエルにフォーカスされているのです。イスラエル内で、イスラエルに対してであって、アメリカ合衆国ではありません。非愛国的な意味で、こう言うものではありません。地図の中心は、アメリカ合衆国ではなく、神の地図は、イスラエルが中心、そこが震源地なのです。

次に、これが神の預言的時計である為、イスラエルで、イスラエルに対して起こっている事を見れば、聖書預言の観点から、今が何時であるか、また、教会の携挙がどれほど近いかが分かります。そして、今日、起こりつつある事は、まさに、こうなると聖書の中で告げられている通りです。それが起こる前に、ラッパの響きのうちに、キリストにある死者がまず初めによみがえり、次に生き残っている私達が、たちまち彼らと一緒に雲の中に一挙に引き上げられます。(1テサロニケ 4:16-17) 「引き上げられる」は、ギリシャ語で「ハーパーズ」。英語に訳すと「ラブチャー」。私達は携挙され、空中で主と会うのです。私達には、その日、その時は分かりません。しかし、私達が知っている事、また知り得る事、そして知っているべきなのは、それが、どれほど近づいているか、です。神は、主の来臨が近い事に関して、私達が知っているように望んでおられます。私達が目を見張り、私達に準備が出来ている事を、神は望んでおられます。そうすれば、夜の盗人のように、それが私達を襲う事がないからです。(1テサロニケ 5:1-6)

この事から、これは私達一人ひとりにとって、深い意味があったのです。そしてこれには、信者に対するものと、未信者に対するもの、2つの異なる意味があります。

まずは信者に対して。ルカの福音書 21:28 の中の、救い主の言葉を聞いてください。イエスが言っておられます。

“これらのことが起こり始めたなら、からだをまっすぐにし、頭を上を上げなさい。贖いが近づいたのです。”
(ルカの福音書 21:28)

何の事ですか？それは、私がお話した出来事です。私がお話した事が、起こり始めたなら、皆さんは、からだをまっすぐにして、頭を上げなければなりません。なぜなら、それは、主が来られる事を、意味しているからです。実にまもなくです。贖いがものすごく近いのです。これは信者に対してです。

次に未信者に対して。イエスは、こうも言っておられます。聞いてください。ヨハネの福音書 14:29 で、イエスが話しておられます。

“そして今わたしは、その事の起こる前に、あなたがたに話をしました。それが起こった時に、あなたがたが信じる為です。” (ヨハネ 14:29)

つまり、信者たちは上を見る。そして、はっきりと言って申し訳ないですが、未信者たちは、目を覚まさないといけない。信者たちは、上を見よ！あなた方の贖いが近づいています！未信者たち！目を覚ませ！！今、目を覚まさない！！目覚ましを止めないで、目を覚まさない！！これらの事が起こる前に、これが起こる、と告げられているのです。そして、それが今、起こっているのです！！

信者たちは上を見る。未信者たちは、目を覚まして信者になりましょう。それが良い知らせです。悪い知らせは、未信者の一人ひとりを、良い知らせへと駆り立てるべきです。イエス・キリストの福音です。先週、私は次のように言いました。「説教」とは、何をするかを伝える事で、“教える”とは、それをどのようにして行うかを伝える事だ。」

今週もまた、それをお伝えしたのは、福音を“説教”する事に加えて、それに対して、どう応答するかをお教えしたいのです。

まず、福音とは何かということから。福音とは、良い知らせ、イエス・キリストによる救いです。第一コリント 15章に書かれています。

“兄弟たち。私は今、あなたがたに福音を知らせましょう。これは、私があなたがたに宣べ伝えたもので、あなたがたが受け入れ、また、それによって立っている福音です。また、もしあなたがたが、よく考えもしないで、信じたのでないなら、私の宣べ伝えたこの福音の言葉をしっかりと保っていれば、この福音によって、救われるのです。私があなたがたに最も大切なこととして伝えたのは、私も受けたことであって、次のことです。キリストは、聖書の示すとおり、私たちの罪のために死なれたこと、また、葬られたこと、また、聖書の示すとおり、3日目によみがえられたこと。” (第一コリント 15:1-4)

これが福音、良い知らせです。イエス・キリストが十字架にかけられ、葬られ、3日後に墓からよみがえった。これが、宣べ伝えられた福音です。

次に、宣べ伝えられた福音にどう応えるかを、お教えします。簡単な「救いのABC」として知られているものです。子供にでも分かる、シンプルさです。



A=Admit/認める、Acknowledge/認識する

自分が罪びとである事を、認める。もしくは、自分は罪びとであり、救い主が必要である事を認識する。ローマ 3:10 にはこう書いてある通りです。

“「義人はいない。ひとりもない。」（ローマ 3:10）

ローマ 3:23 にはこうあります。

“すべての人は、罪を犯したので、神からの栄誉を受けることが出来ず、”（ローマ 3:23）

私達は、誰もが神に対して罪を犯したのです。私達は皆、罪人として生まれました。だから私達は、霊的に新しく生まれなければ、神の国を見る事が出来ないのです。次に、ローマ書 6:23 にはこうあります。

“罪から来る報酬は死です。”

これは悪い知らせですよ。罪のために、あなたには死刑が宣告されているのです。これが悪いニュースです。良い知らせを聞きたいですか？良い知らせは、こちらです。

“しかし、神の下さる賜物は、私たちの主キリスト・イエスにある永遠のいのちです。”（ローマ 6:23）

B=Believe/信じる

イエス・キリストが主であり、そして神が彼を死からよみがえらせたと、心で信じる。ローマ 10:9-10 にはこうあります。

“もしあなたの口でイエスを主と告白し、あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせてくださったと信じるなら、あなたは救われるからです。”（ローマ 10:9-10）

C=Call/呼び求める、Confess/告白する

最後に、主の御名を呼び求める、もしくは口で告白する。ローマ書にはこうもあります。よく聞いて下さい。第一コリント 15 章と一致しますから。

“なぜなら、もしあなたの口でイエスを主と告白し、あなたの心で、神はイエスを死者の中からよみがえらせてくださったと信じるなら、あなたは救われるからです。人は心に信じて義と認められ、口で告白して救われるのです。”（ローマ 10:9-10）

最後に、これがその方法です。

“「主の御名を呼び求める者は、だれでも救われる」”（ローマ 10:13）

どうすれば救われるのか？救われるためには、何をすれば良いのか？

主の御名を呼び求める。口で告白して、心で信じて、自分の罪を認識して、あなたの罪が赦された事を、主に信頼する。2000 年近く前に、あなたのすべての罪を、あの十字架の上で支払ってくださり、そして、死からよみがえられたのです。

締めに入る前に、最後にもう一つお伝えしたい事があります。私は、この預言アップデートを、かれこれ 12 年行っています。これを始めた 2006 年は、これまでになかったような人類史に突入したのだ、と主が私に語っておられる事を、ひしひしと感じる年でした。世界史の最後の瞬間に突入しようとしていて、主が、本当に間もなく来られると。これは 2006 年の話です。そこで私は時間を割いて、それ以来ずっと、この預言アップデートを週末、平日と毎週行ってきました。時に、クリスマスや復活祭の日曜などで、アップデートを行わない時もありましたが、ほぼ毎週日曜日は、預言アップデートを行って来ました。

さて、何故こんな事をいうかと言えば、2018年の今日、私は皆さんの前に立って、この過去12年の内に起こったすべての事を振り返ると、私個人的にですが、これらの事に、驚愕するのです。私達が生きているこの時代の緊迫性を、表現できる英語の言葉あれば、どんなに良いかと思えます。

昨日イスラエルで、イスラエルに対して起こったことから、皆さんに、どうかお願いしたいのです。主は、戸口に立っておられます。主が、戸口に立っておられるのです。もし、あなたに準備が出来ていないなら、もし、あなたが、主の前に正しくないなら、どうかお願いします。お願いですから、今日決めてください。もしあなたが、フラフラしていたり、道から外れていたたり、主から離れているなら、戻って来てください。戻って来て下さい！もう、時間がありません。どうかお願いします。私は何も、主が来られる日や時間を自分は知っていると言っているではありません。私達には、日も時間も分かりませんから。私が言いたいのは、それはすぐにも起こり得る、あなたが思っているより、ずっと早く起こり得るのです。イエスはこういわれたのです。「見よ。わたしは思いがけない時に来る。」もし、神があなたの前に誰かを置かれたのなら、目的があるのです。それは、あなたが、その人達に伝える為です。あなたの中にある希望を。たくさんの人が今、恐れているのです。皆さんも、それは分かっているはず。皆、昨日起こった事を目にしているのです。先週の株価はどうですか？こんな事を言って申し訳ないですが、私はこういう事が起こると、良かったと思えますよ。本当です。こういう事が起こった時、私は良かったと思う理由は、私達クリスチャンが、この世と、この世のものに、しがみつ়く傾向があるからです。ここは、私達の家ではありません。私達は、ただ通り過ぎるだけです。なのになぜ、私達は、ただ過ぎ去るだけのこの仮の世に、そこまで深く根を下ろすのですか？私達は、この場所から取り去られるのです。待ちきれません。そして、永遠の家へと連れて行かれるのです。なぜ、私達はここに、それほど投資するのです？天に宝がありません。ここにある宝は、マタイ 6:19-34 でイエスが言われたように、私達は、地上に宝を積みみます。そして、あなたの宝のあるところに、あなたの心もある。しかし問題は、あなたがここに積み上げたその他からは、虫とさびで傷物になり、盗人が穴をあけて盗むのです。株式市場が、それらを盗みます。何兆ドルの損失なのかも、私には分かりません。「いや、でもあれは史上最高値だったんだよ。」という人もいるでしょうが、そうですか？どうすれば、そんな考えになりますか？私は、これは、私達のこの世と、この世のものへの執着を緩めさせる、神のやり方だったと思えます。私達を、次のものへと備える為です。

もう一度言いますが、もしあなたに準備が出来ていないなら、お願いします。どうかお願いします。お願いですから、手遅れになる前に、お願いします。大いなる裁きの日に、私が主の御前に立つ時、私は主から言われたいのです。「良くやった。良い忠実なしもべだ。入りなさい。」私は、あなたにも、そこに居てほしいのです。したら、あなたの方を指さしますから。あなたは、違う列に並んでいますよ。私の列は、私達はもっと厳しくさばかれますから。皆さん、その時は、私に手を振ってくれますか？皆さんは、私より先に入ることになりますから。私は、「おーい！入れてよかったね！」と言いますよ。「あんな人、知らないよ...」なんて言わないでください。そうでなく、私はあなたを指させるようになりたいのです。そして、私は言うのです。「彼らは、私の教会に居ました！」「私が、牧らせていただいていた教会です。」「彼らは、イエス・キリストによる救いの良い知らせに、応えたのです。」「彼は、私の益となる実です。」と。これってわがままですか？いえ、これは使徒パウロも言っています。「益となる実を望んでいる。」（ピリピ 4:17 新共同訳）

そこで、あなたにも会いたいのです。だから、これを言うのです。あなたにも、そこで会いたい。もしあなたが、これまでに一度も主の御名を呼び求めて救われていないなら、どうかお願いします。お願いですから、手遅れになる前に、今日、それをしてくれませんか？オンラインでこれを見ているあなたにも、お願いします。先延ばしにしないで下さい。

祈りましょう。

天のお父様。ありがとうございます。その事が起こる前に、何が起こるかを私達に知らせて下さって、ありがとうございます。そのために、それが起こり始めるのを見た時、私達は、贖いが近い事を知って、頭を上あげる事が出来ますから。主よ、それが起こる前に何が起こるかを教えて下さって、ありがとうございます。それによって、あなたを知らない人達が、それが起こり始めるのを見て、あなたを信頼しますから。主よ。今日、この教会の中、またはオンラインでこれを見ている人達、世界のどこか...、シリアの人かも知れません。あるいは、私の出生地であるレバノン、シリア、イラク、イランにもロシアでも、多くの場所でこれを見て居る人を知っています。主よ。誰であれ今日、真理を耳にした人達が、自由になりますように。あなたが真理です。そして、御子が自由にしたものは、本当に自由ですから。ありがとうございます。イエスの御名によって。

アーメン。

このメッセージはカルバリーチャペル カネオへの JD ファラグ牧師が公開したメッセージを、アメリカ在住の日本人クリスチャン木下言波が翻訳して YOUTUBE やブログに上げたものを文字化したものです。リアルタイムで知りたい方は、Calvary Chapel Kaneohe (英語)、「DIVINE US」(日本語)を検索してください。世界的なインターネット規制が始まろうとしています。私達はその日のために、文字にして紙に記録する必要を感じました。また、インターネットに不慣れな方や字幕を追って読むのが困難な方のためにも必要があると主に迫られたと感じます。

※インターネットのメッセージを、文章化するこの働きを始めた姉妹が、現在目を患って治療中です。どうか、りょくさんの為にも、お祈りください。

「きょう、もし御声を聞くならば、あなたがたの心をかたくなにはならない。」
へブル4:7

メッセージ by JD Farag 牧師 カルバリーチャペルカネオへ <http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe

47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

訳 by 木下言波 DivineUS : <https://www.youtube.com/user/TheDivineUs>

筆記 by まい